核兵器のない平和で公正な世界のために日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を

核抑止ではなく、核兵器の禁止・廃絶を!

ことし8月、被爆地広島、長崎で「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために」をテーマに原水爆禁止2023年世界大会がひらかれました。大会には、国連とオーストリア、メキシコ、マレーシア政府の代表をはじめ、世界16カ国から43人の海外代表と、日本国内からオンラインを含めてのべ9900人が参加しました。

大会では、カナダ在住のサーロー節子さんをはじめ、広島、長崎の被爆者が、自らの被爆体験を 語り、核兵器は絶対悪であり、人類と共存できないこと、「核抑止ではなく核兵器の廃絶を」と強く 訴えました。

日本政府は核兵器廃絶の先頭に立て

5月に広島で開催されたG7首脳サミットの議長国だった岸田政権は、核兵器廃絶に背を向け、アメリカの「核の傘」への依存をいっそう深めるとともに、「抑止力」の強化を口実に、憲法違反の大軍拡と「敵基地攻撃能力」保有に進もうとしています。沖縄をはじめとする南西諸島の軍事化など、日本はアメリカの対中国戦略の最前線基地にされようとしています。さらには、アジアとNATO(北大西洋条約機構)を結び付ける中心的役割を果たそうとしています。これらの根本には、日米軍事同盟を絶対視する政治があります。

日本政府が唯一の戦争被爆国として、また戦争放棄の憲法を持つ国として、核兵器禁止条約に直ちに参加し、核兵器廃絶を先頭に立って世界によびかけることを求めましょう。

「日本は核兵器禁止条約に署名・批准を」の思いを署名に託してください。(2023・9・6)



日本政府は **核兵器禁止条約**に署名、批准を

「日本政府に核兵器禁止 条約の署名・批准を求める 署名」ページ QR コード





国連認証NGO:原水爆禁止日本協議会(日本原水協)

〒113-8464 東京都文京区湯島2丁目4-4

TEL 03-5842-6031 HP: http://www.antiatom.org

E-mail antiatom55@hotmail.com